

全乗連発第150号
平成20年1月17日

資源エネルギー庁長官
望月晴文 殿

社団法人 全国乗用自動車連合会
会 長 富 田 昌 孝
車両資材委員長 岡 田 佑

燃料費高騰に対する要望について

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当業界に対しまして格別のご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

ご高承のとおり当タクシー業界は、LPガス、ガソリン、軽油を燃料として事業を営んでおります。これら燃料は、近年高騰を続けており、これに伴うコストアップを吸収するため懸命に経営努力を行っておりますが、自助努力だけでは対応することができない水準になっております。貴庁におかれましては、当面の対策として備蓄の取り崩し、LPガスの輸入公社の設立等抜本的な燃料対策を実施されますよう要望いたします。

当連合会といたしましては、今般、別添の要望書を日本LPガス協会及び同協会員に対して提出いたしましたのでご報告いたします。

つきましては、私どもの要望にご理解を賜りますとともに、日本LPガス協会及び同協会員に対する指導等につきまして、ご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具